**ワークショップ「内部被ばくの健康影響の評価をめぐって」のご案内**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2016年11月1日

この度、科研費基盤研究(C)#26460747[代表：大谷敬子 広島大学原爆放射線医科学研究所研究員]によるワークショップ「内部被ばくの健康影響の評価をめぐって」を開催することになりました。日時と会場の情報およびプログラムを用意できましたのでご案内いたします。参加費は無料です。皆様のご参集を歓迎いたします。

日時：平成28年12月10日（土曜日）9:30 ～16:40

場所：広島南区民文化センター　〒732-0816 広島県広島市南区比治山本町16-27

TEL 082-251-4120



なお、本ワークショップの前日（2016年12月9日）に、同会場にて、科研費基盤研究(A)# 217224 [代表：星　正治 広島大学名誉教授]によるワークショップ「56Mnの内部被ばく実験とその結果　-微粒子効果の可能性について」が開催されます。

ご参加ご希望の場合には、11月18日までに本メールの返信メールにてご連絡ください。

参加予定について　　　　　ワークショップ（９日）　　　 有　 無

　　　　　　　　　　　　　ワークショップ（10日）　　　 　　 有 無

合同の懇親会（10日夕） 　 　 有　　無

　　プログラム：ワークショップ「内部被ばくの健康影響の評価をめぐって」

9:30 ─ 9:40　開会挨拶　大谷　敬子（広島大学原爆放射線医科学研究所研究員）

午前のセッション

　　　　　　　 座長：佐藤健一

1. 9:40 ─ 10:10

演者： 佐藤　健一 (広島大学原爆放射線医科学研究所准教授)

演題：テキスト解析の紹介

2. 10:10 ─ 10:50

演者：星　正治　(広島大学名誉教授)

演題：放射線の基礎知識　─放射能、放射線、内部被ばくと外部被ばく、被曝線量とその影響─

コーヒーブレイク

3. 11:00 ─ 12:00

演者：沢田　昭二（名古屋大学名誉教授）

演題：広島・長崎原爆の放射性降下物による被曝

昼食　(12:10 ～ 13:20)

午後のセッション 　　 　 座長：大瀧　慈

4. 13:20 ─ 14:40

演者：津田 敏秀（岡山大学大学院環境学研究科教授）

演題：福島県甲状腺がん多発問題とその背景の100mSv閾値論

コーヒーブレイク

5. 14:50 ─ 16:10

演者：西尾　正道（北海道がんセンター名誉院長）

演題：放射性微粒子の体内取込みによる健康被害

6. 16:10 ─ 16:40 総合討論　　　　　　　　　　座長：星　正治

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　組織委員長：大谷敬子

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　組織委員：大瀧　慈

懇親会 (17:30 ～)　（会費6500円）

於）サンルートホテル広島　15階

〒730-0051　広島市中区大手町3丁目3番1号　（TEL：082-249-3600）